

Plan Do See

「ローカルからグローバルへ」

朝日町教育委員長 柚木 恒志

昨年3月下旬に英国を訪れた。かつて朝日町でALTをしていたマーク・シーモア先生から結婚式の招待を受けたのである。マーク先生はロンドンで製薬コンサルタント会社に勤め、お相手のジェマさんは保険会社の顧問弁護士をしているという。



ヒースロー空港に到着した時、雲間から太陽が見え隠れしていたが、気温はかなり低くコートとマフラーが手放せなかった。空港からは地下鉄のピカデリー・ラインでロンドン中心部のラッセル・スクエアへ向かった。マーク先生の2代前のALTであったアンドルー・ジョーンズ先生がそこでホテルを手配してくれたのである。彼はロンドン航海学校で教師をしており、私の滞在中、市内の観光地や勤務先の学校、彼の故郷であるテムズ川河口のリーオンシーという町を案内してくれた。

結婚式の朝、ロンドンから45kmほど南にあるイースト・サセックスへと向かった。挙式の会場は古い教会で新婦の両親が式を挙げた思い出の場所でもある。喜びに満ち溢れた新郎新婦の姿を見て、はるばる日本から出席して良かったとつくづく思った。挙式後、郊外のカントリー・クラブで披露宴が行われた。私はスピーチを依頼され、2人への祝福を述べ、新郎の日本でのエピソードをいくつか紹介し、彼が英国と日本の架け橋になってくれたことに感謝を込めて、英国ロックバンド、クイーンの曲「手を取りあって」を歌った。会場から大きな拍手が起こり、安堵したのは言うまでもない。



しかし、その後が大変であった。2次会の会場でくつろいでいると出席者が何人も私に話かけに来るではないか。家族や仕事、趣味などの身近な話題の内は良かったが、日本の歴史や日英の文化の違い、政治、経済、環境、震災、原子力...と話題が多岐に渡り始めると、私の受け答えがかなり怪しくなり、最後はシドロモドロであった。自分が日本人でありながら日本のことを深く知っていないこと、いろいろな物事に対して考え抜いた自分の意見がないことを痛切に思い知らされた。

昨年12月に文科省が「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」を発表した。小学校での英語教科化や中学校での英語による授業などの英語力向上策と同時に、国語教育、伝統文化・歴史教育を推進する「日本人としてのアイデンティティに関する教育の充実」を掲げていた。それを読んだ私のテンションは高まった。朝日町の子もたちがこうした教育環境下で、英語力と日本人としてのアイデンティティを身につけ、ローカルからグローバルへと活動の場を広げ、地球上のどこへ行っても生き抜いていける人間に育っていく姿を思い描いたのだ。

今回の私の英国旅行はグローバル人材とはどんな人材なのかを考える旅であり、友人であるマーク先生とアンドルー先生との再会を果たし、まさに彼らがグローバル人材であると気付かされる旅でもあった。





富士山の世界遺産登録の話題にわいた昨年。その世界遺産を今年3月偶然にも見る事ができました。まだ、冬かと思わせる頂の真っ白な雪。左右に広がる裾野。暖かな春の日差しのなかに雄大な姿を見せた富士山。連山を見慣れている私にとってはとても衝撃的だった。帰路でも、また見えるものと思いカメラを片手に準備をしていたが、あいにくその姿をはっきりと捉えることはできなかった。その後、富士山を見た場所を何度か通ったが、やはり見ることはできなかった。

4月から新しい職場と新しく担任する子供に緊張した。新鮮でやる気も出た。けれども、自分の思い通りにならないこともたくさん出てきた。色々な方法を試すが、学級経営の難しさを実感する4月5月。この方法でやっていこうと思うものがなかなか見つからなかった。

3月に見た富士山。霧の中にうっすら見える富士山。靄でまったく姿を見せない富士山。姿はどうであれ富士山は富士山。子供は日々変化していると思う。その変化に応じて方法を講じていきたい。快晴、曇り、雨、雪、霧など色々な天気が予想される。子供の心に寄り添い、完璧ではないけれどもよりよい方法で学級経営を行っていきたい。

今年度、朝日町にいらっしゃったフレッシュな先生方を紹介します。

その1

ようこそ！ 朝日町へ

「一生懸命に！」

朝日中学校 竹内 康彦



朝日中学校に着任して早2ヶ月が経とうとしています。
素直で礼儀正しい生徒、協力的で教育熱心な保護者や地域の皆様
校舎内外で交わされるさわやかで元気なあいさつ
隅々まで丁寧に清掃された真新しい校舎
体育館に響き渡る校歌
全校生徒がランチルームで一緒に食べるおいしい給食……。

6年振りに学校現場に戻ってきて、見るもの聞くもの全てが新鮮であり、毎日がもの凄いスピードで過ぎていきます。しかし、子どもたちからとても大きなエネルギーをもらっており、1日1日がとても充実しています。

先日、部活動講演会があり、東京都足立区立淵江中学校の日笠先生の話聞く機会がありました。「全力」という演題でした。一人一人に与えられた限りある時間を無駄にすることなく、常に全力で生きることの大切さ、素晴らしさを話していただきました。心に響きました。

私自身も、何事にも一生懸命に取り組むことを信条に生活しています。

物事には、出来、不出来があり、そこに注目が集まりがちです。しかし、教育は、結果が全てではありません。その結果に向かっていかに努力したかが重要であり、私たち教員が決して見逃してはいけないポイントだと考えます。

子どもたちは未来に向かって日々一生懸命に努力し、伸びようとしています。

そんな生徒一人一人の「一生懸命」を見つけ、伸ばすことができるよう一生懸命に頑張りたいと思います。

「学び続けること」

朝日中学校 川上 淳子



「おはようございます。」生徒玄関が近付くと、生徒が大きな声で挨拶をしてくれます。中には他の生徒の声で気付いて、振り返って挨拶してくれる生徒もいて、朝からすがすがしい気持ちになりました。集会で生徒の前に立つと、全員目がこちらを向いています。当たり前前が当たり前前にできる、そんな生徒達と出会えたことに感謝しています。

1年生を担当していますが、それぞれの生徒が新しい学校生活に、学習に、がんばろうという気持ちをもっています。「今日は新しいことを習った。」「習ったことを次に使いたい。」という言葉が、デイリーライフの記録の中にも出てきます。生徒は伸びたいという気持ちをもっています。そんな生徒たちを応援し、自分自身も学び続けるように努力していきたいと思えます。



「朝日町に着任して」

さみさと小学校 太田 浩二



さみさと小学校に着任して、あっという間に2か月が過ぎました。素直で元気な子供たちに囲まれ、明るく頼りになる先生方に助けていただきながら毎日楽しく過ごしています。

さみさと小学校の子供たちと触れ合う中で、4月当初からずっと感じていることがあります。それはお互いを思いやる温かい雰囲気です。さみさと小学校にはいろいろな個性をもった子供たちがいますが、その一人一人を大切にしようという雰囲気を全体から感じています。困っている人をさりげなく手伝ったり相談しながら助け合って物事を進めたりする姿にわたしの心も温かくなっています。家庭、学校、地域が一体となってまっすぐにたくましく育ってきたやさしいさみっ子たち。この子供たちのよさをさらに伸ばしていけるように、日々努力を続けていきたいと思えます。

このような素晴らしいさみさと小学校に勤めることができる幸せに感謝してこれからもがんばっていききたいです。

「着任にして感じたこと」

あさひ野小学校 朝見 亜紀子



初めて学校を訪れたとき、田園と山に囲まれた美しい環境に驚きました。この環境の中で、四季を感じながら学校生活を送ることは、幸せだと思います。また、学校の近くには、不動堂遺跡や埋蔵文化財施設があり、古代の歴史を身近に感じます。自然や歴史の中で、多くのことを学ぶことができる素晴らしい教育環境だと思います。自然の大切さに気づき、学ぶことができるように子どもたちと成長していきたいです。

4月、学級の子どもと出会い、明るく素直で、元気が溢れていました。子供と接することが、楽しい反面、緊張の連続でした。しかし、先生方に支えられながら、少しずつですが、学校生活に慣れてきました。特殊学級の担任として、子供に応じた教育が出来るように日々勉強する事がたくさんあります。子供から「今日の勉強は、すごく楽しかった。」と聞くと、とても嬉しくなります。その様な言葉がたくさん聞けるように、一步一步頑張りたいです。

教育センターの研修会

授業力アップ研修会 <生活科・理科自然観察のための指導者現地学習会>

七澤孟男先生、七澤睦子先生を講師にお招きし、自然観察の視点や方法、また、自然を生かした遊びについて指導していただきました。

学習会では、子供が自然観察に興味をもつためには、子供が植物や生き物などの自然に親しむための声かけや支援が大切であることを指導していただきました。また、実際に観察しながら、草花の名前や名前がついた由来を教えてください、ホウノ木の風車や中空になっている茎を使った笛の作り方を教えてくださいました。

お二人の先生の豊かな知識と丁寧な説明のおかげで、受講者一同、自然観察や草花遊びを楽しみました。



ハルジオンとヒメジオンの見分け方や草花を使った遊びなど、身近にある草花について教えていただいたので、「すぐに使える!」と感じました。

受講者の感想



植物を葉っぱの形で分類することはすぐにできそうだし、子供が達成感をもてそうだと思います。風車が回ったり、笛が鳴ったりする楽しさを子供たちに味わわせたいです。

小中生徒指導研修会① <小中連携>

6月3日(火)、朝日中学校において、第1回小中生徒指導研修会が行われました。はじめに、新1年生の授業を参観させていただきました。授業に取り組む1年生の生徒たちの熱心な態度には、参観者一同が感心しました。

参観後、村田センター所長代理、各校生徒指導主事、6年生時の担任の先生、森田1学年主任、新田カウンセリング指導員、上波スクールソーシャルワーカーに参加いただき、生徒一人一人の現状についての情報交換や支援のあり方について協議し、生徒理解を図りました。また、各校の生徒指導の様子や対応についても情報交換を行い、生徒指導の連携を深めました。

今後も小中連携を生かして生徒指導の充実に努めていきます。ご協力いただきました各校の先生方、ありがとうございました。

郷土を学ぶ研修会(現地学習会)について

お知らせ

郷土を学ぶ研修会(現地学習会)についてご案内します。

朝日町の歴史、文化を知る絶好の機会です。

■日 時 8月20日(水) 8:45~12:00

(朝日町役場8:45集合)

■内 容 社会科・生活科・総合的な学習の時間に生きる、地域素材についての研修

■講 師 郷土教育教材開発研究調査員

■見学場所 ナガイコーポレーション ~ バタバタ茶伝承館 ~ 浜山玉づくり遺跡
~ 境地区(関の館、一里塚)

***先生方の参加をお待ちしております**

講演会、研修会の案内

朝日町小中学校教育講演会
6月27日(金)

「ネット世界と児童生徒」
～SNSに対応した指導のあり方～
千葉大学 教授 藤川大祐 先生



子供が、現代のネット・ケータイ時代において、必要な力を身に付け、トラブルから身を守り、有効利用へと導くため精力的に活動しておられます。

朝日町とやま型学力向上プログラム研修会
7月31日(木)

「よい授業が、子どもたちの
学び合う学級をつくる」
上越教育大学大学院 教授 瀬戸 健 先生



「若手教員の授業力向上過程の研究」、「校内研修における教師の学びと発話」などの研究テーマのもと、教育研究に取り組んでおられます。

魚津地区センター協議会 講演会

内容 「生徒指導の今日的な問題に関する研修」

日時 8月8日(金)
場所 入善町：コスモホール
講師 国立教育政策研究所
滝 充 先生

内容 「授業のねらいを明確にし、子どもの実態に合わせた授業」算数・数学科

日時 8月11日(月)
場所 入善町：うるおい館
講師 国立教育政策研究所
笠井 健一 先生

内容 「当り前のことを当り前に行う児童生徒の育成」

日時 8月19日(火)
場所 黒部市：宇奈月小学校
講師 上杉 賢士 先生

学びの夏です。各講演会に、ぜひご参加ください。

図書、教育雑誌の案内

【小中学校教育講演会：講師】
藤川大祐先生(著)

内容＊どうするスマホのトラブル他



【センター協講演会：講師】
笠井健一先生(監修)

内容＊言語活動を重視したこれからの算数の授業他



昔の民具も貸出しています。社会科の学習にご活用ください。

センターで定期購入している教育雑誌です。教育課題への対応や教育実践の参考等にご活用ください。



主なセンター事業<6月・7月・8月>

6 月

- 3日 (火) 小中生徒指導研修会①
 13日 (金) 研究主任会①
 17日 (火) 児童生徒作品展実行委員会
 19日 (木) 外国語活動推進委員会②
 27日 (金) ■小中教育講演会
 【藤川大祐先生】

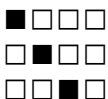
7 月

- 2日 (水) 郷土教育教材開発研究調査員会③
 3日 (木) 学力向上推進委員会①
 5日 (土) 理科自由研究・発明くふう参考展
 6日 (日) (吉田科学館)
 8日 (火) 情報教育研究調査員会③
 28日 (月) ■授業力アップ研修会：理科実験
 29日 (火) ■授業力アップ研修会：仲間に学ぶ
 【さみさと小学校 兵庫秀典先生】
 31日 (木) ■学力向上プログラム研修会
 【瀬戸健先生】

8 月

- 4日 (月) 情報教育研究調査員会④
 5日 (火) ■情報教育研修会
 7日 (木) ■理科教育講座：自然観察入門コース
 (入善)
 8日 (金) ■生徒指導講演会
 【滝充先生】
 11日 (月) ■学力向上に関する講演会
 【笠井健一先生】
 12日 (火) ■学校教育運営研修会①
 【山中茂先生】
 18日 (月) ■学校教育運営研修会②
 【飯田肇先生】
 19日 (火) ■指導力向上に関する研修会
 【上杉賢士先生】
 20日 (水) ■郷土を学ぶ研修会(現地学習会)
 28日 (金) ■小中高教育講演会
 【山西潤一先生】

■の項目は研修会です



センター運営委員・調査員

□ 教育センター運営委員

校長会	代表	村田	博史
学 校	代表	吉田	尚史
小 教 研	代表	松原	隆志
教 頭 会	代表	水島	祐司
教務主任会	代表	大森	敦

□ 郷土教育教材開発研究調査員

さみさと小学校	水島	祐司 (委員長)
朝日中学校	川村	直弘
あさひ野小学校	横山	亜希子
さみさと小学校	梨木	宏子
さみさと小学校	上嶋	早織

□ 情報教育研究調査員

あさひ野小学校	内山	真之 (委員長)
朝日中学校	宮野	哲章
朝日中学校	木下	智玄
朝日中学校	山田	智徳
あさひ野小学校	中島	亮
さみさと小学校	青嶋	浩
さみさと小学校	高澤	伸治

< 編集後記 >

研修会で学校を参観させていただきました。子どもたちは友達と笑顔で語り合って学校生活を楽しみ、日々の学習を通して力を伸ばしている様子が伝わってきました。

センターでは、子供たちの学習や先生方の研修に活用していただく学習図書や資料、DVD等を用意しています。学習、生活指導の一助としてご利用ください。

□ 朝日町教育センター職員

所 長	永井	孝之
所長代理	村田	博史
所 員	長谷川	亙
助 手	大菅	栄子

【発行：朝日町教育センター】

〒939-0743

富山県下新川郡朝日町道下1053-1

TEL/FAX 0765-83-0279

E-Mail asahi-ec@tym.ed.jp

ウェブサイト <http://www.asahi-c.tym.ed.jp/>